

2022年度(令和4年度)事業報告書

(令和4年4月1日から令和5年3月31日まで)

特定非営利活動法人 日本森林管理協議会

1 事業の主な成果

・プロモーションライセンス件数が昨年度に引き続き大幅に増加し(2022年度新規契約53件、解約16件、年度末時点契約総数243件)、“FSC”の露出度もさらに増加したと考えられる。

・全国の中学生と高校生を対象に、FSCマークの普及アイデアを広く募集する「第4回FSCアワード」を企業15社の協賛のもとで実施。計163組(271人)の応募があった。※昨年の応募は97組(218人)

・FSC認証や森林に関わる環境・社会問題への理解促進およびFSCアワードへの応募増を目的に、中高生向けの学校用教材「FSCエデュケーション・プログラム」を作成し教員に配布した。授業の実施想定生徒数は5,907人。※昨年の実施想定生徒数は3,034人

2 事業の実施に関する事項

(事業費の総費用【46,119】千円)

定款に記載された事業名	事業内容	日時	場所	従事者 人数	受益対象者範囲 受益対象者人数	事業費 (千円)
日本の森林・林業問題解決への取り組みや森林の適切な管理経営を普及啓発する事業	定期オンラインセミナー ・日本国内の森林問題の理解を深め、認証取得者の学びの場を提供するため、凡そ隔月でオンラインセミナー「責任ある森林管理のための勉強会」を開催した。	2022.06.30 2022.09.06 2022.11.08 2023.01.10 2023.03.03	全国	62人日	認証取得者 プロモーションライセンス取得者 林業者及び関係者 行政関係者 研究者等 第5回(22.6.30) 190人 第6回(22.9.30) 126人 第7回(22.11.8) 126人 第8回(22.01.10) 147人 第9回(22.03.03) 195人	3,029
	指針・規格改訂 ・パブリックコンサルテーションやニュース、改定規格等の翻訳を適宜行い、本部からの情報を日本国内に届け、日本国内ステークホルダーの声を本部に届けた。	2021.4～	全国			
森林認証制度等を活用した森林の管理経営の推進を支援する事業	広報活動全般				林産業関係者 行政関係者 森林保全団体 各種メーカー 小売業界 飲食業界 関連サプライヤー 学校関係者 報道関係者 学生 不特定多数	41,314
	①HPへのFSC国際事務局ニュース翻訳・掲載。	2022.4～ (適宜)	全国			

②公式SNS (Facebook, Twitter)の運用。	2022.4～ (適宜)	全国	Facebook フォロワー数：3047人 (2023.4.10時点) Twitter フォロワー数：9514人 (2023.4.10時点)
③プレスリリース、メディア対応。	2022.4～ (計17回)	全国	露出結果 新聞：13件 雑誌：13件 WEB：887件 TV：5件 ラジオ：3件
FSCエデュケーション・プログラムおよび第4回FSCアワード 全国の中高校生を対象に、FSCマークの普及アイデアを募集する「第4回FSCアワード」を実施。また、FSC認証や森林に関わる環境・社会問題への理解促進およびFSCアワードへの応募増を目的に、中高生向けの学校用教材「FSCエデュケーション・プログラム」を作成し教員に配布。受賞者をFSCジュニア・アンバサダーに任命し応募アイデアの実現化等の活動を次のアワードまでの1年間実施する。協賛企業15社と共同で実施。	2022.12.1～ 23.4.23	全国	中学校・高校の教員及び学生
①FSCエデュケーション・プログラム(教材)の配布 & 第4回FSCアワードの応募受付	2022.12.1～ 23.3.30	全国	FSCエデュケーション・プログラム実施想定生徒数:5,907人 FSCアワード ・エントリー組数:215組 人数:511人 校数:77校 ・応募組数:163組 人数:271人 校数:50校
②第4回FSCアワード最終審査会 & 表彰式	2023.4.22～ 4.23	東京 + オンラインで 全国へ	
③FSCジュニア・アンバサダーの広報活動。毎月定例会議の実施、イベント登壇対応、FSCアワードの受賞アイデアであるSNSでの発信やイベント参加、ワークショップの実施。第4回FSCアワード表彰式への参加。	2022.4.15～ 23.4.24	東京 + オンラインで 全国へ	
ロゴマーク管理登録 ・FSCロゴマーク使用希望者に対し、使用及び管理に係わる登録手続き事務を実施。 ・認証機関での解釈を統一し、現場の問題について共有し、理解を深めるため、定期的に認証機関会合を開催。	2022.4～ 2022.07.08 2022.11.10 2023.03.08	全国 東京	172人日
FSC本部対応			86人日

	<ul style="list-style-type: none"> ・APAC地域毎月定例オンライン会合参加。 ・半年毎の活動・予算進捗報告。 ・Global Staff会合参加(5月、オンライン)。 ・FSCインターナショナル総会参加。(10月、オンライン、一部2022年度実施) ・各国FM担当者の月例ミーティングに参加。 	2022.4～	東京 香港 ドイツ (オンライン 拠点)			
	<p>共同イベント</p> <p>FSCジャパンxキリン みつけようFSCキャンペーン (Twitterキャンペーン)</p>	2021.4 (計1回)	全国	不特定多数 投稿数：579		
	<p>キリン・スクールチャレンジ(オンラインワーク ショップ)</p>	2022.4 2022.8 (計2回)	全国	中高生		
	<p>森未来共催セミナー「森の未来会議」(オンライン orハイブリッド開催)</p>	2022.4 2022.8 (計2回)	全国	不特定多数 参加者数 4月：45人 8月：53人		
<p>森林・林業およびそれらにかかわる流通に関する出版・講演事業</p>	<p>各種セミナー、展示会、寄稿</p> <p>①講演</p> <ul style="list-style-type: none"> ・木の建築フォーラム ・エコ建築工房認証式 ・マクドナルドトレイマットデザインコンテスト(関東学院大学) ・山梨県FM研修会 ・フェアウッド研究部会 ・マクドナルドトレイマットデザインコンテスト(京都市立芸術大学) ・SDGsのプロと教育者が考えるSDGsの実践学習方法 ・ジャパン建材フェアセミナー ・檜原村教師対象イベント ・GPNセミナー ・福島県印刷工業組合郡山支部セミナー ・三重県林業研究所アカデミー ・愛媛大学リカレントプログラム ・環境マネジメント研究会 ・林業塾 ・WISE FORUM ・マクドナルド社内勉強会 ・第21回へそ展 ・プレミアアンチエイジング社内勉強会 ・第7回SDGsオンラインフェスタ ・積水化学工業社内勉強会 ・辻精油社内勉強会(子供向け講義のレクチャー) ・オルタナ サステナビリティ部員塾 ・大和森林管理協会 ・エコ建築考房植林ツアー <p>②寄稿ほか</p> <ul style="list-style-type: none"> ・TBS ラジオ 石川寛 DAIRY LIFE(メディア出演) ・朝日新聞デジタルマガジン&(メディア出演) <p>ニュースレター発行</p> <p>ニュースレターを月一回発行した。</p>	<p>2022.4.12</p> <p>2022.4.22</p> <p>2022.5.13</p> <p>2022.6.21</p> <p>2022.7.27</p> <p>2022.7.29</p> <p>2022.8.3</p> <p>2022.8.26</p> <p>2022.8.26</p> <p>2022.9.1</p> <p>2022.9.2</p> <p>2022.9.10</p> <p>2022.10.04</p> <p>2022.10.7</p> <p>2022.10.27</p> <p>2022.11.10</p> <p>2022.11.11</p> <p>2022.11.14</p> <p>2022.12.6</p> <p>2022.12.8</p> <p>2022.12.20</p> <p>2023.1.16</p> <p>2023.1.16</p> <p>2023.1.18</p> <p>2023.3.17・8</p> <p>2022.6.12</p> <p>2022.6.19</p> <p>2022.6.26 (計3回)</p> <p>2023.2.10</p> <p>2021.4～(毎月末)</p>	東京 ～ 全国	50人日	<p>認証取得者 認証取得予定者 林業者及び関係者行政 関係者 先住民族団体 森林保全団体 各種メーカー 小売業界 飲食業界 関連サプライヤー 学校関係者 報道関係者 学生 不特定多数</p>	1,775
				配信先登録数：4004 (2023.4.10時点)		

活動計算書

令和4年4月1日から令和5年3月31日まで

特定非営利活動法人日本森林管理協議会

(単位:円)

科目	金額	
I 経常収益		
1. 受取会費	420,000	
国際会員	297,330	717,330
2. 事業収入		
(1) 日本の森林・林業問題解決への取組みや森林の適切な管理経営を普及啓発する事業 *認証制度支援活動	7,700,000	
(2) 森林認証制度等を活用した森林管理経営の推進を支援する事業 *国内基準管理事業活動 *ロゴマーク管理登録事業	0 22,717,501	
(3) 森林・林業及びそれらに関わる流通に関する出版・講演事業 *セミナー、展示会事業	407,835	30,825,336
3. 補助金等収入	60,474,698	
4. 寄附金収入	2,806	
受取利息	656	
経常収益計		92,020,826
II 経常費用		
1. 事業費		
(1) 人件費		
給料手当	15,204,888	
人件費計	15,204,888	
(2) その他経費		
福利厚生費	30,014	
委託業務費	28,214,562	
広告宣伝費	48,373	
交際費	10,334	
会議費	193,066	
旅費交通費	1,536,379	
通信運搬費	18,242	
消耗品費	132,816	
印刷製本費	292,163	
新聞図書費	905	
支払手数料	187,399	
諸会費	50,000	
支払報酬	200,000	
その他経費計	30,914,253	
事業費計		46,119,141
2. 管理費		
(1) 人件費		
給料手当	6,003,899	
法定福利費	2,907,082	
人件費計	8,910,981	
(2) その他経費		
委託業務費	81,820	
広告宣伝費	116,345	
交際費	14,050	
会議費	60,460	
旅費交通費	206,638	
通信運搬費	572,728	
消耗品費	464,577	
修繕費	18,000	
新聞図書費	76,056	
諸会費	15,000	
支払手数料	244,791	
地代家賃	1,053,500	
賃借料	75,594	
租税公課	2,269,326	
支払報酬	1,365,000	
為替差損	8,244	
その他経費計	6,642,129	
管理費計		15,553,110
経常費用計		61,672,251
当期経常増減額		30,348,575
III 経常外収益		
1. 貸倒引当金戻入益		
雑収入		0
経常外収益計		0
IV 経常外費用		
1. 過年度損益修正損		
経常外費用計		0
税引前当期正味財産増減額		30,348,575
法人税、住民税及び事業税		2,770,899
当期正味財産増減額		27,577,676
前期繰越正味財産額		45,886,814
次期繰越正味財産額		73,464,490

貸借対照表
令和5年3月31日現在

特定非営利活動法人日本森林管理協議会

(単位:円)

科目	金額		
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	89,642,671		
貯蔵品	47,360		
前払費用	92,426		
未収入金	1,025,806		
流動資産合計		90,808,263	
2. 固定資産			
(1) 有形固定資産			
(2) 無形固定資産			
(3) 投資その他の資産			
敷金	72,000		
投資その他の資産計	72,000	72,000	
固定資産合計		72,000	
資産合計			90,880,263
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	13,153,013		
未払法人税等	2,770,800		
未払消費税等	1,276,300		
預り金	163,190		
仮受金	52,470		
流動負債合計		17,415,773	
2. 固定負債			
負債合計			17,415,773
III 正味財産の部			
前期繰越正味財産		45,886,814	
当期正味財産増減額		27,577,676	
正味財産合計			73,464,490
負債及び正味財産合計			90,880,263

財産目録
令和5年3月31日現在

特定非営利活動法人日本森林管理協議会

(単位:円)

科目	金額	
I 資産の部		
1. 流動資産		
現金預金		
手許現金有高	0	
普通預金 三菱UFJ銀行玉川支店	89,642,671	
貯蔵品 パンフレット、三つ折りリーフレット	47,360	
未収入金 プロモーションライセンス契約使用料、国際会員年会費等	1,025,806	
前払費用 Zoom契約料金、日刊木材新聞等	92,426	
流動資産合計		90,808,263
2. 固定資産		
(1) 有形固定資産		
(2) 無形固定資産		
(3) 投資その他の資産		
敷金 HAPON新宿	72,000	
投資その他の資産計	72,000	72,000
固定資産合計		72,000
資産合計		90,880,263
II 負債の部		
1. 流動負債		
未払金		
3月末締め給与ほか	13,153,013	
未払法人税等	2,770,800	
未払消費税等	1,276,300	
預り金	163,190	
仮受金	52,470	
流動負債合計		17,415,773
2. 固定負債		
負債合計		17,415,773
正味財産		73,464,490

財務諸表の注記

1 重要な会計方針

財務諸表の作成は、NPO法人会計基準によっています。

(1) 消費税等の会計処理

税抜方式により計算

2. 事業費の内訳

科目	認証制度支援	国内基準管理	FSC本部対応	ロゴマーク管理	講演等	合計
(1) 人件費						
給料手当	5,202,266	1,689,228	2,711,637	4,336,425	1,265,332	15,204,888
人件費計	5,202,266	1,689,228	2,711,637	4,336,425	1,265,332	15,204,888
(2) その他経費						
福利厚生費	2,346	21,351	6,317	0	0	30,014
委託業務費	23,403,602	948,000	0	3,546,960	316,000	28,214,562
広告宣伝費	48,373	0	0	0	0	48,373
交際費	10,334	0	0	0	0	10,334
会議費	191,566	1,500	0	0	0	193,066
旅費交通費	153,704	288,357	1,094,318	0	0	1,536,379
通信運搬費	9,556	0	0	8,686	0	18,242
消耗品費	132,816	0	0	0	0	132,816
印刷製本費	206,107	79,856	0	0	6,200	292,163
新聞図書費	0	905	0	0	0	905
支払手数料	0	0	0	0	187,399	187,399
支払報酬	0	0	0	200,000	0	200,000
諸会費	50,000	0	0	0	0	50,000
その他経費計	24,208,404	1,339,969	1,100,635	3,755,646	509,599	30,914,253
合計	29,410,670	3,029,197	3,812,272	8,092,071	1,774,931	46,119,141

3. 固定資産の増減明細

科目	期首取得価額	取得	減少	期末取得価額	減価償却累計額	期末簿価
投資その他の資産						
敷金	72,000	0	0	72,000	0	72,000
合計	72,000	0	0	72,000	0	72,000

(3) 監査報告書


監査報告書

令和5年5月11日

特定非営利活動法人 日本森林管理協議会

代表 太田 猛彦 殿

特定非営利活動法人 日本森林管理協議会

監事 大谷 恵理 

令和4年4月1日から令和5年3月31日までの2022年度（令和4年度）における
会計及び業務の監査結果について下記の通り報告いたします。

監査意見

1. 財産目録、貸借対照表及び収支計算書は、会計帳簿と一致し、特定非営利活動法人
日本森林管理協議会の収支状況及び財政状況を正しく示しているものと認めます。
2. 事業報告書の内容は、真実であると認めます。
3. 理事の職務執行に関する不正行為または法令・定款に違反する重大な事実はないと
認めます。

以上